

平成 20 年 2 月 14 日

東京フォーラム

於：湯島聖堂

中斎塾 東京フォーラム

平成 20 年 第 2 回講話

年次大会は皆様のお陰で順調に参りました。有難うございました。190 名ほどの参加を戴きました。

論語に「徳は孤ならず」とあります。良い事をやっていれば必ず回りが放っておかない。本物であれば必ず声がかかってくるものだと思っています。

酒井さんから質問がありました。嘘の定義についてお答えします。

嘘は良いものと悪いものがあると考えています。良い嘘はついてもよろしいと思っています。良い嘘とは、例えば死にそうな人に向かって、「たいした事はない。大丈夫だ、頑張れ」と言うようなものでしょう。自分だけが利益を貪ろうと思って、後ろめたい気持ちで発するものは嘘です。単純に言うと、後ろめたさを感じるかどうかです。

嘘とは、自分だけが利益を貪ろうとする、後ろめたさをもった言葉と解釈をしています。ですから、そういうものは言わぬが良い。相手の為に良かれと思って発する言葉は、真実と違っていても、嘘だと弾劾されるべきものではないと考えています。

では改めてお聞きします。

「今日起きてから今まで嘘をつかなかった方、どれくらいおられますか」

・・・(沢山手が挙がる)

「昨日一日嘘をつかなかった方、どれくらいおられますか」

・・・素晴らしいですね。

後程お話する「**心に残る言葉**」は、本日は「三省」です。三とは 3 回という意味ではなくて、「常に」「随時」と捉えて下さい。何回もお話ししますが、私は夜寝る時に 5 つ考えます。

今日一日、嘘をつかなかったか。

今日は良い日だったか。

「有難う」と、心から言えたか。

運動が出来たか。

明日は楽しみか。

これを思い起こして、全部満足できたらぐっすり眠れますし、朝もすっきり起きられます。これを毎日繰り返しています。

比田井幹事の質問について、次にお答えします。

ドルの基軸通貨としての揺らぎについてです。

おっしゃる通り、揺らぎなどというものではありません。どんどん落ちてきます。ドルが基軸通貨としての地位を保つ事など考えられません。これからのドルはローカルとしてのドルだと思っています。ユーロ圏・アフリカ圏・チャイナ圏・ロシア・・・それぞれが全世界での基軸通貨ではなく、それぞれの地域の基軸通貨になると思います。

日本はアジア圏には入りますが、アジアの中から日本は弾かれると思います。そして日本は、日本独自の通貨圏になると思います。日本に同調する国は若干あるかもしれませんが。ですからチャイナ圏・アジア圏・そして日本圏がせめぎあうような気がします。

基本哲学の「知足」について申します。

「足るを知る」ということは、だんだん中身に入っていかなければなりません。

この間の分科会で、「足るを知ることはなかなか出来ない。もっともっとと思うから会社は発展し、人間も成長するのではないか。ほどほどで良いと思ったら、向上心がなくなるのではないか」という質問が出ました。

それに対して一つの実例を申します。新型インフルエンザが発生するであろうという事は、既にお話ししています。最近この報道を見ていると、感染者の数・死亡者の数が増えています。厚生省の予測で最初私が聞いたのは、21万人から64万人が死ぬというものでした。それが国立感染症研究所の方の発言として、日本人は600万人が死ぬであろうと出ていました。先日テレビで町村官房長官が「新型インフルエンザが日本において発生するのは防ぎようがありません。政府としては感染者が出た時に、どのように対応すべきか検討している」と、一歩間違えればパニックに陥るような発言をしていました。どんどん危険度が高まっているように感じます。

そのような状況の中での「知足」の実例です。新型インフルエンザ用のマスクを中斎塾フォーラム・大野参与の会社が、ある会社から依頼を受けて、中国で生産しています。大野参与は、自分の心に商売をしようという考え方が、無くなっていることに気付いたそうです。

「儲けよう・販売しようと思わない。社会の役に立つ為に、マスクを頒布したいと思うようになった」と言っておられました。自分の取り分を減らして、間に入る代理店を増やしたいそうです。

「買う方が喜んで、代理店の方も喜んで戴くような販売方法でゆきたい。結果的に自分も少し喜ぶような、皆が喜ぶような販売方法にしたい。これは知足主義ではないでしょうか。」とっておられました。

目一杯儲けるのではなく、ほどほどに、皆が良かったと思うような値段設定にする。そして自分自身もこれで利益を上げるのではなく、世の中の役に立つ事をしているのだという精神的満足感が貰える。この二つが、知足主義の実践で、実例が出てきたと感じましたのでご紹介致しました。

では、本日の「心に残る言葉」をご紹介します。

そういひ われひ み わがみ かえり ひと ため はか ちゅう
曾子曰く、吾日に三たび吾身を省みる。人の為に謀りて忠ならざるか。

とも まじわ しん なら つた
朋友と交りて信ならざるか。習わざるを伝えしか。

『渋澤論語をよむ』深澤賢治著 明德出版社

これは論語学而第一篇の「三省」の1章です。

渋澤栄一さんの書かれた『論語講義』をもとに、もっと分かり易く読んで貰いたいと思って書かせて戴いたものが『渋澤論語をよむ』です。

「三省」は、渋澤栄一さんと切り離せません。渋澤栄一さんは一生の間で五百数十社の日本の基幹企業を作り、実業界から引退した後、それを上回る規模のボランティアを組織した方です。日本の行く道を明確に定めたと思います。

利益を貪るような経営者・トップがいると日本の国は滅びる。世の為人の為と考えて企業経営をしていけば、日本の国は更に発展し、世界の役に立つのだ・・・という事をずっと言い続けた方です。その方が自分自身の反省として使ったものが「三省」ですので、ご紹介します。

渋澤栄一さんも夜眠る時に、<今日一日どうだったかな>と一通り思い出して眠るのだそうです。<今日は誰に会って、どんな話をして、どういう約束をしたか>を思い出して、納得したらやっと眠りにつくという生活だったそうです。それが渋澤老人の記憶術として知られています。ちなみに三省堂書店の名前も、この「三省」からとっています。

人の為に謀りて忠ならざるか・・・人さまから頼まれて色々応援をする。その時に真心

を持って、相手の為に良かれと思って自分は行動したか。但し、相手の為に良かれと思って忠告したり、信ずる行動をする時には、氣をつけなければなりません。相手が平静な心になっている時でなければ、アドバイスを受け入れられません。

朋友と交りて信ならざるか・・・友達を裏切って、誰が見ても背信行為だと思ふようなことをしてはいけません。結果として自分の心の中がだんだん真っ黒に染まって来ます。

習わざるを伝えしか・・・貝塚茂樹先生の解釈は、「習わざるを伝えしか」・・・先生から教えて戴いたものを十分自分が咀嚼して、自分の言葉にして人さまに教えているか・・・というものです。宇野哲人先生先生は、「伝えられて習わざるか」・・・教わったけれども、自分で復習しなければ駄目ですよ・・・という解釈をしています。私は貝塚先生の方をとります。注釈する本も、ご自分で良いと思う、波長の合う本をお探しになるとよろしいでしょう。

時間も少なくなってきましたので、「陽明学のすすめ」パート2について若干申し上げます。既に出版した『陽明学のすすめ』は抜本塞源論を解釈しました。年次大会の際に『陽明学のすすめ - 六中観 - 』を書いて出版するとお話ししました。

「六中観」は忙中有閑・苦中有楽・死中有活・壺中有天・意中有人・腹中有書という6つの言葉で成り立っています。

忙中有閑・・・忙しくてどうにもならないという日常生活の中でこそ、本当の自分自身の大事な一刻を生み出すことが出来る。だらだらと過ごしている人は、自分にとってこの時間は貴重だ>という時間を生み出すことが出来ません。ですからもの凄く忙しくてどうしようもない所まで自分を追い込む必要があるでしょう。

苦中有楽・・・苦しいと思ったらそこからさっと逃げないで、苦しみの底までどっぷり浸かり、楽しみ目指して必死に努力すると、苦しみ抜いた人であればこそ味わえる楽しみが生まれると思います。

死中有活・・・死ぬ気でやるとはどのようなものか、これが体験できれば新しい人生が生まれます。

壺中有天・・・日常生活の中で壺を持つと良い。壺とは、自分自身の趣味です。趣味がどんどん進んで、新しい人生を切り拓くものです。先日テレビで、北京オリンピックに66歳の方が馬術で出場するという番組をやっていました。自分の人生を一所懸命努力したからこそ、馬術に自分自身のエネルギーを思い切り注ぎ込むことが出来たのでしょう。その結果として、第二の人生にそれを選ぶ事ができたというのは、やはり第一の人生を真剣に取り組んだからだだと思いますが、同時に第一の人生の中で、馬術にそれだけ取り組む時間

を生ま出していたのだと思います。私たちも人生を生きていく中で、六十代・七十代で花を開かせる為には、若い時から何かエネルギーを注ぎ込むような、そこに行くと楽しくて仕方がない時間・場所を持てたらいいですね。それが「壺中の天」です。自分自身の仕事とは関係ない、そういう時間を持て、それが至福の時間であるという事は素晴らしいですね。

私は毎日母親に書くハガキ絵が、少しの時間ですが「壺中の天」です。自分自身が没頭できる楽しい時間、自分と向き合って、リフレッシュする時間を是非お作りになると良い。写真でも良いでしょうし、俳句や詩もいいですね。自分の心を表現する何ものかを持てると、更に人生が豊かになると思いますので、壺中の天の活かし方をお勧めして終了に致します。

有難うございました。